

<総計欄> 12月の仕入量は194,021トン前月比-10.4%、前年同月比-9.4%、販売量は191,152トン前月比-12.1%、前年同月比-10.6%。前月比では仕入、販売とも著減、前年同月比は仕入減、販売は著減しました。一方、在庫量は222,776トン前月比+1.3%、前年同月比-4.5%。在庫は前月比では増加、前年同月比は減少しました。在庫率は116.5ポイントと上昇。メーカーの設備トラブル等の影響か仕入量は著減しました。12月は季節的な要因もありますが、秋需の反動、稼働日数減、工期遅れ等で前月比、前年同月比とも販売が著減したと思われます。しかし、第3四半期の販売量は632,433トンと前期比+10.0%著増、前年同期比+1.9%と第3四半期は若干良かったことが伺えます。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼が10.7%著減、東京13.3%著減、大阪3.5%減少、愛知は9.2%減少しています。H形鋼は16.1%著減、東京23.2%著減、大阪16.3%著減、愛知5.8%減少となっています。その他品種では山形鋼11.6%著減、溝形鋼11.7%著減、コラム5.7%減少、C形鋼3.3%減少しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼2.2%減少、東京4.4%減少、大阪1.2%増加、愛知1.3%減少しています。H形鋼は0.3%微増、東京3.3%減少、大阪5.4%増加、愛知3.1%減少しています。その他品種では山形鋼4.0%減少、溝形鋼0.1%微減、コラム6.1%増加、C形鋼1.8%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

